

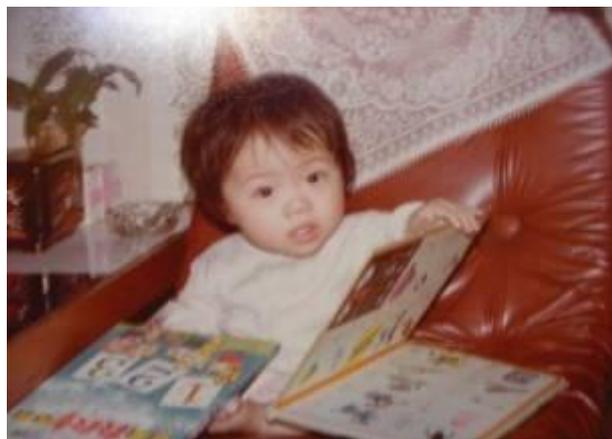


New Vitality Independent
Living **Association of Taipei**

台湾の自立生活運動

林 君 潔
リン チュン チェ

自己紹介



1、出身：台湾台北市

2、2人妹。5人家族。

3、7歳就学拒否。8歳一般小学校入学。11歳日本へ就医失敗。18歳台北大学司法学部入学。22歳大卒。23歳ダスキンの研修に参加。27歳台湾で初めての自立生活センター設立

4、母の24時間介護～自立～社会を変える

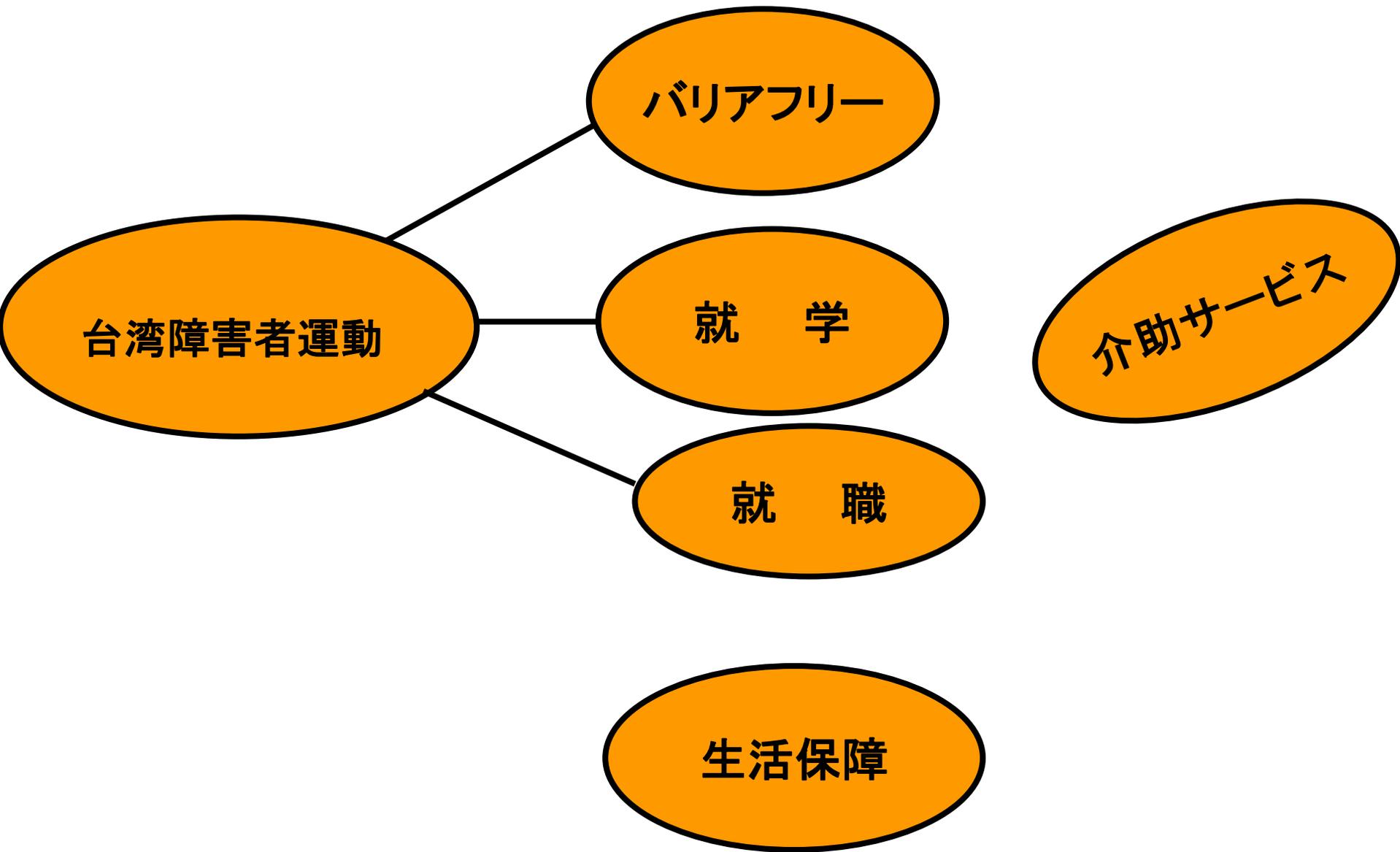


台湾

- 1、面積:3.6万km² 人口:2千3百万人
- 2、障害者:4.95% 約116万人
- 3、約95%地域にいる。施設にいる人少ない
- 4、1971年国連から退出
- 5、1980年残障福利法成立(現在:身心障害權益保障法)
- 6、2014年CRPDが国内法になった

2011年自立生活の制度できた







2007年に設立

特徴:

- 1、当事者団体。運営委員51%以上は障害者当事者。
- 2、障害種別を越えている
- 3、地域で自立のためサービスを提供する。



サービス

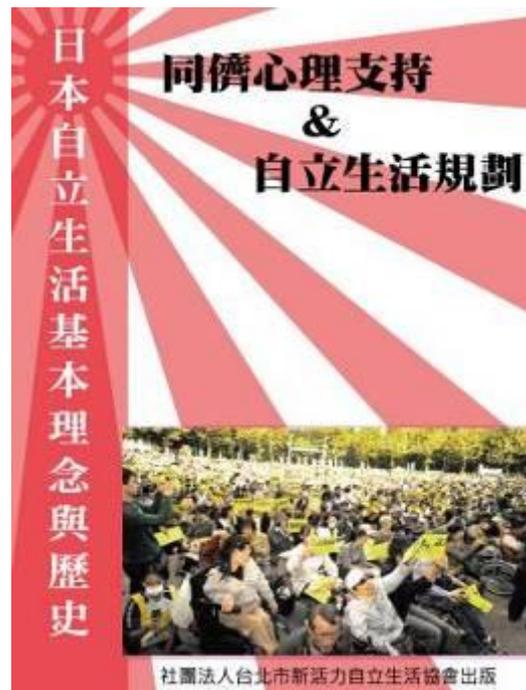
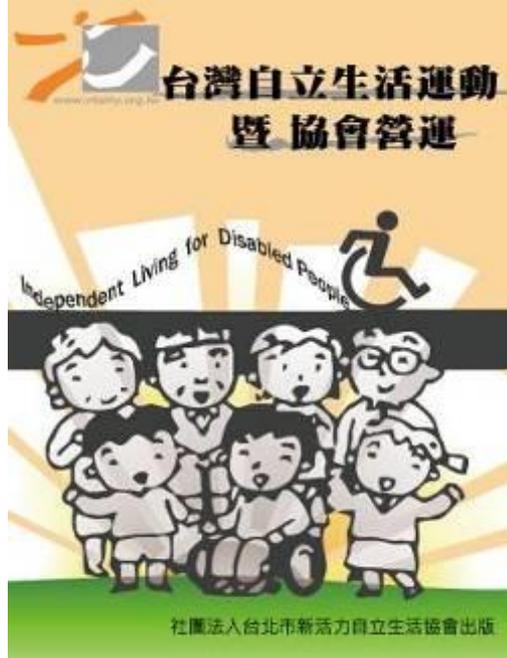
社会運動

仕事内容:

1. 権利擁護／政策提言
2. 自立生活プログラム
3. ピアサポート
4. 介助サービス
5. 地域教育
6. 国際協力

今、中心やってること:(1)障害者権利条約を実施する事 (2)次世代リーダーを育成すること
(3)各地センター連携する事





• 出版品：本、ビデオ



具+助理 身障者拓展新生活



新聞や特集

2005年
仲間集め

2007年
台湾での初めての
自立生活セン
ター設立

2009年
モデル事業

2011年
自立生活制度
成立

2012年～現在
各地自立生活
センター設立

エンパワー活動、権利擁護
自立生活の理念を広げる活動

サービス



台北市新活力自立生活協會(2007年)

花蓮縣自立生活協會(2016年)

嘉義市新世界自立生活協會(2014年)

台南市夢城自立生活協會(2014年)

基隆市向陽自立生活協會(2012年)

- 1、今台湾では5つ自立生活センターあります。台北、花蓮、高雄、台南、嘉義。
- 2、2018年4月1日に台湾身心障害者自立生活連盟立ち上がった。



課 題

一団になって政府や社会に影響力を拡大しなければならないが....



- 1、各地の協会の障害者いろいろな大変な環境：
バリアだらけや生活費の問題を克服しながら
運動をしています。できない事ばかり見えます。
- 2、各地の環境の差と障害者や仲間お互いの
差が大きいです。
- 3、各地団体のコミュニケーションとプラン作
る能力が低い。



EVER LUCK GROUP

活動名稱	日期	主辦	人數	地點	主旨	成效	資金
第一屆會員大會	3-18	夢城	>2	赤柱	活動力	理事團選	圓滿成功 協會支出
愛心巡遊	4-22	夢城	10	皇皇	自動式KTV	放鬆心情 心情變好	會員自費
輕旅行	8-5	夢城	11	東涌	探訪	High	協會支出
輕旅行	8-19	夢城	11	香港	佛海	公車體驗	High 協會支出
輕旅行	9-30	夢城	10	東涌	探訪	High	自費
輕旅行	11-18	夢城	10	高維	探訪	High	協會支出
圓遊會	12-2	祇行	6	輝	捷運	High	自費
聖誕聯歡	12-23	夢城	14	文學館	交流	微事收入	協會



各団体のメンバーに影響したこと

- 1.自分が団体の中での役割が確認できた。
- 2.前より積極的に仕事の担当役になる、責任を取るようになった
- 3.前より積極的に団体の活動に参加する、一緒に企画を作る。
- 4.内部メンバーのコミュニケーションが前より良くなった。
- 5.外部の人にセンターの紹介をもっとうまくできるようになった。
6. もっと自分のことを信じるようになった。
- 7.いいことや大変なこと、いろいろな経験を共有して各団体の関係もっと強く/良くなった。

2017年と2018年のWSに参加して、 自分の影響

- 1、いろいろな障害の人とチームワークすることを大事にする。
- 2、仕事内容を細かくほかの人に伝えること。
- 3、忙しくても仲間の考え方や気持ちを確認する事
- 4、難しい事を簡単に説明するのが大事だと分かりました。
- 5、事業計画やアクションプラン前よりうまく作ること。
- 6、いろいろな分野の人と自立生活のことを紹介することを練習する。

- ありがとうございます！

